

投稿チェックシート

「編集規程」関連

- 投稿原稿が「研究論文」、「展望・総説論文」である場合、第一執筆者は個人会員である。投稿原稿が「事例研究論文」である場合、第一執筆者が個人会員であるか、執筆者が団体会員に所属する複数の教職員である。投稿原稿が「ラウンドテーブル報告」である場合、投稿者は大会のラウンドテーブルの企画者であり、執筆者は企画者または登壇者である。

- 投稿者は投稿締切の2週間前までに当該年度の会費を納入済みである。

「執筆要領」関連

- 原稿は原稿テンプレートの体裁や注意事項に従って作成されている。

- 投稿区分毎の原稿および和文抄録の分量を守っている。

- 原稿には投稿者や連名者がわかる情報（氏名、所属機関名、謝辞等）は入れず、採録決定後に挿入するためのスペースを確保している。

「研究倫理基準」および「投稿倫理に関する申し合わせ」関連

- 本研究のための資料、情報、データ等の収集、管理の方法は、いずれも研究倫理基準に従っている。個人情報適切に保護している。

- 本研究にあたって個人あるいは組織等から非公開の資料、情報、データ等を収集した場合*は、その研究成果の発表方法について、データの提供元から明確な同意を得た上で、そのことを投稿原稿の本文中に明記している。
*投稿者の所属先に倫理審査に関する委員会がある場合は、その承認を得ておくことが望ましい。

- 本研究において、捏造、改竄、盗用はいつさい行っていない。

- 本投稿は、二重投稿や二重出版に当たるものではない。

- 執筆者のオーサーシップはすべて適切である。

以上の諸点に不備があった場合、投稿原稿が受理されない（査読の対象とならない）、または不採録となることを了解しました。

年 月 日

氏名（ ）